安全報告書

１．お客様をはじめ地域の皆様へ

いつも「ことでんバス」をご利用いただき誠にありがとうございます。
また、平素は乗合・貸切バス事業に対してご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

弊社では、経営理念の第一に「安全の確保」を掲げ、経営トップから現場社員までが法令を遵守し、日々、安全輸送に努めております。また、『重大事故ゼロ』を目標に安全最優先は言うまでもなく、お客様から親しまれるバスになるため、さらなるサービス向上に取り組んでまいります。

この報告書は、道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自らを振り返るとともに広くご理解いただくために作成し公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

２０２６年６月

ことでんバス株式会社
代表取締役社長　石川　雅章

2．安　全　方　針

（1）基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全綱領」を次のように掲げ、社長以下、社員全員に周知、徹底しております。

1）安全は、輸送業務の最大の使命である。
2）安全の確保は、規定の遵守及び執務の厳正から始まり、不断の修練によって築き上げられる。
3）確認の励行と連絡の徹底は、安全の確保に最も大切である。
4）安全の確保のためには、職責を超えて一致協力しなければならない。
5）疑わしいときは、手落ちなく考えて、最も安全と認められるみちを採らなければならない。

（2）安全目標

本年度のバス輸送安全目標は、下表のとおりです。引き続き社員一同、目標達成に向け取り組む所存です。

区　分	項　目	内　容
バス輸送安全目標	重大事故	発生させない
	車内事故	発生させない
	上記以外の事故	2割減少させる

3．事故の発生状況とその再発防止措置〈2025年度〉

（1）重大事故

発生していません。

車内事故及び軽微な事故についても目標を達成できました。

本年度以降も、継続して事故の未然防止を目的とした安全教育や広報活動、道路管理者・地元警察署と連携した通行マナー向上のための啓発活動等に努めてまいります。

（2）自然災害

自然災害による運休はありませんでした。

（3）行政指導等

四国運輸局、香川運輸支局からの行政指導はありませんでした。

４．輸送の安全確保のための取組み

輸送の安全を確保するため下記の安全対策を鋭意進めていますが、本年度以降も引き続きこれらを積極的に進めてまいります。

（１）事故防止対策

事故防止年間目標を定め全社員に周知することで安全意識を高め、事故防止に努めています。また、年末年始の輸送等に関する安全総点検を実施、春・秋の交通安全運動も積極的に推進し、安全運動を実施しています。

２年に１度の受講が義務付けられている運行管理者一般講習を運行管理者全員に受講させると共に、運輸安全マネジメントセミナーを受講しております。

また、本社営業所および徳島営業所に於いては点呼執行の際、アルコールチェックはもとより「健康状態・薬の服用」及び「睡眠不足」についてチェックし、「事故防止目標」を呼称させることにより安全意識の高揚に努めると共に、運転士の健康起因による事故防止対策として、脳ドック検査・SAS 検査を実施し、運転士の健康管理に取り組んでおります。

（２）教育訓練

運転技術の向上、車内外の安全の確認、サービス向上を目的として年間２回、運行管理者等が添乗指導を行っています。

また、適性診断の受診により、各個人の持っている長所、短所（くせ）を見出し、運転におけるそれぞれのくせに応じたアドバイスを提供することで、各運転士が自覚し安全運転に努めています。

２０２６年１月には、全運転士を対象とした第 2 回安全教習を実施し、「２０２５年度の事故分析」「ヒヤリハット情報の共有」「ドライブレコーダーを活用した危険予知訓練」「異常時の対応」について安全教育を行い、事故防止意識の向上に努めました。

２０２５年６月には、貸切バス初任運転士に対し、机上教習 10 時間、実技教習 20 時間以上の教習を行い、安全運転、適切な運転方法、旅客の安全確保等の必要な知識・運転技術などについて教習を行っております。

また、事故惹起者に対し、ドライブレコーダーを用いた分析を行い、その要因となった運転行動上の問題点を把握させるとともに、運行管理者による添乗指導を行い、事故の再発を防止するための特別教習を行っております。

≪安全教育≫

≪貸切バス初任運転士教習≫

≪事故惹起者教習≫

（３）救急救命講習の受講

２０２６年２月に心肺蘇生や AED の使い方、けがの手当てなど、大切な命を守るため救急救命講習を受講し知識や技術を学びました。

≪救急救命講習≫

（４）貸切バス事業者安全性評価認定

貸切バスを、お客様が安心してご利用いただけますよう「貸切バス事業者安全性評価認定」制度を申請し、２０１６年９月に香川県内で初の最上位クラスの「★★★（三ツ星）」認定を受け、２０２４年１２月に更新しております。また、初回更新から１０年間に亘り認定を継続し、三ツ星認定を更新したことで**「評価認定長期継続優良事業者」**としても表彰されています。
更なる安全性の確保と安全意識の向上や取り組みを継続してまいります

表彰状

安全性評価認定 SAFETY BUS

ことでんバス株式会社　殿

貴社は１０年を超える長期に亘り認定を途切れることなく継続し、この度、最高位の認定である三ツ星にて認定を更新されました。
ここにその努力を称え表彰するとともに、この先も引き続き認定を維持し、安全性の向上に努めていかれることを期待いたします。

2022年12月19日

貸切バス事業者安全性評価認定委員会
公益社団法人　日本バス協会

安全性評価 認定証

認定証番号
24-1336

ことでんバス株式会社 様

安全性評価認定 SAFETY BUS
2027年3月31日まで有効

貸切バス事業者安全性評価認定委員会において、
安全性評価認定(★★★)いたしましたことを証明します。

認　定　日：2024年12月26日
有効期限：2027年 3月31日まで

貸切バス事業者安全性評価認定委員会
公益社団法人　日本バス協会

（５）安全のための投資と支出

安全・安心輸送をバス事業の最重要課題ととらえ、優先的に安全投資にあてています。ノンステップバス４両（新車４両）を導入し、２０２５年度末、路線車両９５両・貸切車両３９両（本社営業所 路線９５両、貸切２７両　徳島営業所 貸切１２両）を保有しております。なお、路線バス（空港リムジンバス２０両を除く）は、約９６.０％が低床バスになっています。

更に２０１９年３月から地方空港では初めてとなる空港リムジンバスにリフト付きバスを導入し、バリアフリーを積極的に進めております。

また、貸切バスについては、大型２９両、中型６両、小型４両を保有し、全車両に告示で定められた高性能なドライブレコーダー（２０１７年１１月更新）、デジタル式運行記録計を搭載しています。その内、衝突被害軽減ブレーキ（１７両）・車線逸脱警報（１７両）・ドライバーモニター（７両）等、安全装置を装着したバスを導入し、安全確保と運転士の負担軽減を図っています。

今後もお客様が安心してご利用いただけるよう、積極的に投資を行ってまいります。

≪空港リムジンバス

≪路線車≫

≪貸切車≫

≪先進安全自動車　車線逸脱警報装置≫

≪ドライバーモニター≫
（居眠り運転防止装置）

≪ドライバー異常時対応システム≫

≪空港リムジン リフト付きバス≫

（６）乗務員支援システムの導入

２０２１年４月から安全性の更なる向上を目指し、乗務員に対しバスの運行状況を的確に把握する電子スタフを設置しました。各種情報を提供すると共にGPS により、バスの現在位置情報を把握し、早発防止機能をはじめ、運行上注意が必要な地点の注意喚起をおこなうことで、乗務員の運行業務をサポートするシステムを導入しました。

≪早発の防止≫

≪経路間違いの防止≫

５．当社の安全管理体制

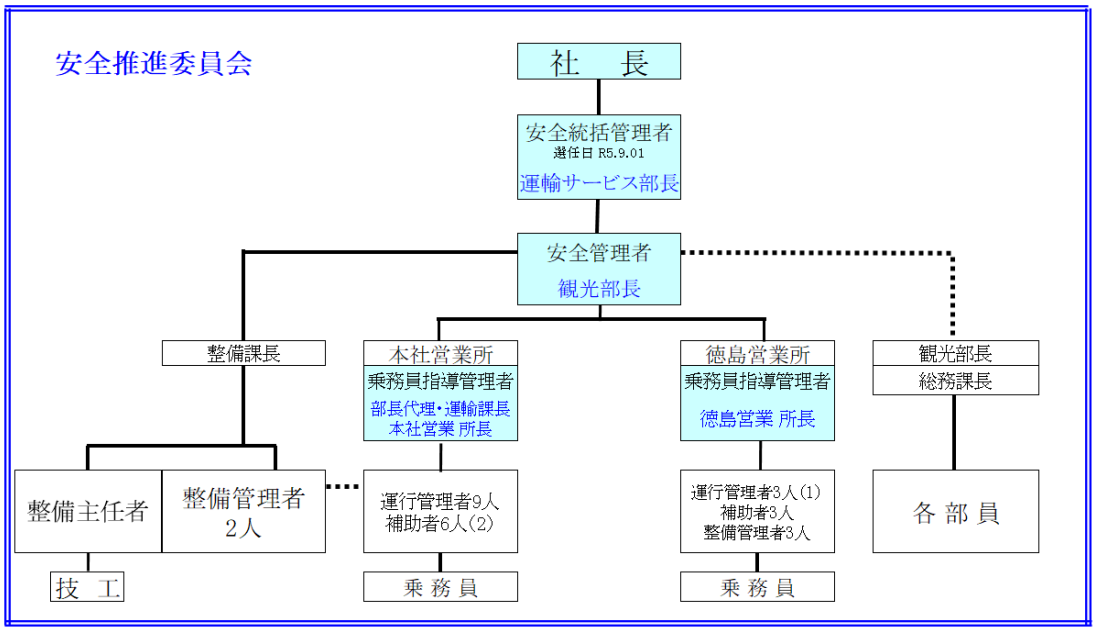
（１）安全管理体制

「安全管理規程」を制定し、香川・徳島運輸支局に届出をおこなっています。

また、社長をトップとする安全管理体制を整備、組織内の責務を明確にし、安全性向上のための PDCA サイクルが確実に実行するよう取り組んでいます。社長、安全統括管理者ならびに各管理者の役割及び体制は以下のとおりです。

役　職	役　　割
社　長	輸送の安全の確保に関する最終的な責務を負う。
安全統括管理者 運輸サービス部長	輸送の安全に関する業務を統括する。
安全管理者 観光部長	安全統括管理者の指揮の下、運行管理に関する事項、事故防止に関する事項、車両、車両設備に関する事項及び投資計画に関する事項を統括する。
総務部長	安全統括管理者の指揮の下、輸送の安全確保に必要な要員に関する事項及び予算計画に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 営業所長	安全管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。

安全管理体制図



（２）安全に関する会議

社長をはじめとする常勤役員から運行管理者・乗務員・技工までの全職種が出席する「安全推進委員会」を２００７年１０月から発足させ月次で開催し、２０２６年３月で２１６回開催しています。この委員会で事故情報等を集計・分析し、再発防止対策について、忌憚のない意見交換を行うとともに現場社員との意見交換の時間を必ず設けることで、現業部門で抱える課題等が経営陣に直接伝えられ、現実に即した対策が講じられるよう努めております。

（３）緊急時対応

重大事故や自然災害時に備え、緊急時の体制を構築しています。状況に応じて緊急時対策本部を設置し、復旧対策にあたります。

（４）安全管理体制の見直し

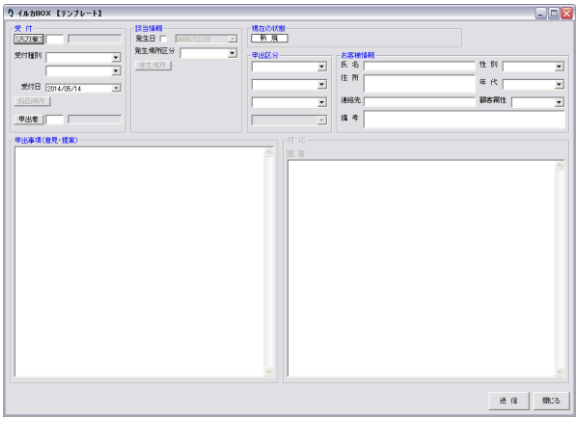
安全マネジメント体制の PDCA サイクルが機能しているかを確認するため、２０２４年７月に安全管理体制に対する内部監査を実施しました。その結果、おおむね良好でしたが、適宜見直しを行うとともに継続的な改善を実施し、さらなる輸送の安全確保に取組んでまいります。

６．お客様や地域の皆様との連携

（１）お客様からのご意見

お客様から頂戴したご意見は『イルカ BOX』でシステム管理し運用をしております。頂戴したご意見は原則として全数回答・公表するよう努めています。

２０２５年度に頂戴したご意見の総数は３９８件で、そのうち「安全」に関するご意見は３１件（苦情）あり、これらについては直ちに状況を調査し、必要な安全対策や社員教育に活用させていただいています。



≪イルカ BOX 入力画面≫

≪ことでんグループ HP 掲出≫

（2）視覚障がい者サポート講習の受講

２０２６年１月に国土交通省四国運輸局および香川県立視覚支援学校から講師を迎え、障がい者差別解消法についての説明や利用者の方からの講義を受け、バス車両を使い視覚障がい者疑似体験や乗降介助方法などについて体験しました。

≪視覚障がい者サポート講習≫

（3）バス待ち環境の整備

２０２５年度はバス停留所１か所にベンチ１脚を設置しバス待ち環境を向上しました。今後も、お客様がご利用しやすいバスを目指し、バス待ち環境の整備に努めてまいります。

≪ことでん八栗駅前バス停整備（ベンチ設置）≫

（４）お客様の利便性向上

①　モバイル定期乗車券の取り扱いについて

従来の紙ベース定期乗車券に加え、２０２４年９月よりモバイル定期乗車券の取り扱いを開始しました。　モバイル定期乗車券は、事前にキャッシュレスで購入できるため、販売窓口に赴く必要がありません。また、いつでも・どこでも、定期乗車券の購入が可能になるため、利用者の利便性向上にもつながります。

また、お客様からのご要望が多かったレインボー循環バス定期乗車券の発売を開始しました。

＜モバイル定期乗車券の使い方＞

① 乗車時に整理券をお取りください。
② 降車時にアプリの定期券をスマホ画面に表示し、
乗務員に呈示、整理券は運賃箱にお入れください。

②　タッチ決済による乗車サービスの開始について

高松空港リムジンバスでは、２０２５年２月よりクレジットカードやデビットカード等の「タッチ決済」による乗車サービスを開始しました。

本サービスでは、お客さまがお持ちのタッチ決済対応のカードや、カードが設定されたスマートフォン等を専用リーダーにタッチすることで、事前に現金のご用意や、券売機で乗車券をお買い求めいただくことなくご乗車いただけます。これにより、訪日外国人利用者をはじめ、国内のお客さまにも普段使い慣れているクレジットカード等でのタッチ決済でスムーズにバスをご利用いただける環境を提供し、さらなる公共交通利用促進を図ってまいります。

＜乗車時＞

運転席付近の専用リーダーにタッチ

〈降車時〉

運賃箱上部の専用リーダーにタッチ

③　まちなか直通バスの実証実験開始について

２０２５年２月より、サンポート高松のにぎわいを高松中心市街地全体に波及させるため、歩行者の移動を支援し、回遊性や滞在性の向上を図る取組みとして、サンポート高松地区とと高松中央商店街をダイレクトにつなぐ「まちなか直行バス」の運行の社会実験を開始しました。

運行開始にあたっては、行政機関や地域関係者と連携し、地域ニーズを踏まえた交通ネットワークの整備に努め、観光・商業施設へのアクセス改善だけでなく、地域経済の活性化や持続可能なまちづくりへの貢献を目指しています。

今後も、安全・安心な輸送サービスを基本としながら、地域社会との連携を深め、利便性向上と公共交通の役割強化に取り組んでまいります。

＜キックオフセレモニー＞

地域連携で新たなアクセスが可能に

〈まちなか直通バス〉

名産品や街並みをイメージした車体

7．働きやすい職場環境の取り組み

ことでんバスは「働きやすい職場認証制度」の認証事業者です。

働きやすい職場認証制度は、国土交通省が創設・一般財団法人日本海事協会(ClassNK)が認証機関となり、職場環境改善に向けたトラック、バス、タクシー事業者の取組みを「見える化」することで、求職者の運転者への就職を促進し、各事業者の人材確保の取組みを後押しすることを目的とした制度です。

ことでんバスは、２０２３年１２月に、法令遵守に対する姿勢、従業員の労働時間・休日・心身の健康等の管理体制、人材の確保・育成に向けた取り組み等が評価され、「働きやすい職場」に認証されました。今後も、働きやすい職場環境の確立に努めてまいります。

8．ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見を　お寄せ下さい。

〈ご　連　絡　先〉
ことでんバス株式会社　運輸サービス部 Tel 087-821-3033　Fax 087-822-9605 E-Mail bus-eigyou@kotoden.co.jp
月～金（祝祭日を除く）9:00～17:00